

USC 共同ゼミ

| | |
|-----|---|
| 日 時 | 2009年8月19日(水) |
| 場 所 | お茶の水女子大学 (〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1) 文教育学部1号館 817号室 |
| テーマ | グローバル日本古代史をめざして |

| 日程 | |
|--------|--|
| 10:30～ | 開会の挨拶 ジョーン・ピジョー Joan R. PIGGOTT (USC) 「Teaching and Researching Japanese Premodern History outside of Japan.」 |
| 12:00～ | 昼食 |
| 13:00～ | 高丹丹 GAO Dandan (北京大学博士課程、東京大学特別研究生) 「熊津都督府始末」 古内絵里子 FURUUCHI Eriko (お茶大博士前期課程) 「七世紀の大王宮周辺空間」 孟晶 MENG Jing (お茶大博士前期課程) 「中日交流史における遣唐使—長安における遣唐使と留学生を中心に」 染井千佳 SOMEI Chika (お茶大博士後期課程) 「平安時代の武芸」 重田香澄 SHIGETA Kasumi (お茶大博士後期課程) 「撰関期の「政理」について」 矢越葉子 YAGOSHI Yoko (お茶大博士後期課程) 「写経所文書に見える官人の敬称」 |
| 15:00～ | 休憩 |
| 15:30～ | 野田有紀子 NODA Yukiko (お茶大リサーチ・フェロー) 「平安主婦の書状生活—藤原為房妻の書状を中心に—」 亀井ダイチ・利永子 Rieko KAMEI-DYCHE (USC 博士後期課程) 「中世公家社会の女性たち：西園寺家を中心に」 閉会の挨拶 |

2009年8月19日(水)、夏休み直中でしたが、来日中の南カリフォルニア大学(米国)のジョーン・ピジョー先生(日本古代史)と同大学博士後期課程に在学し現在東京大学史料編纂所で研修中の亀井ダイチ・利永子さんを本学にお招きして、日本古代史の共同ゼミを行いました。

開会の挨拶の後、まず、ジョーン・ピジョー先生の講演「Teaching and Researching Japanese Premodern History Outside of Japan」(邦訳 国史を超える日本史研究)がありました。アメリカで日本前近代史を教える意味や、ご自身の王権やジェンダーについての研究方法論など、大変興味深いお話を聞くことができました。日本史の研究を日本の中に留めておくことなく、より広範囲の地域圏・世界的な視野の中に位置づける必要があること、日本の歴史は日本人だけのものではなく、世界の歴史の一部であることが、日本史の研究や教育方法にも反映されなければならないという刺激的な内容でした。また、ピジョー先生の研究方法も、社会史や文化人類学の概念や理論を用いて日本史を分析するというもので、日本における日本史の研究方法とは異なっており、大変勉強になりました。

その後は、本学の日本古代史の大学院生が、博士前期課程の人は修士論文の準備過程を、博士後期課程の人は現在の研究テーマの一部をそれぞれ発表し、ピジョー先生と特別参加してくださったシャルロット・フォン・ヴェアシュア先生(日本古代史、フランス国立高等研究院)からご意見をいただきました。

マルシェでの昼食やティータイムなど和やかな時間をはさみながら、最後に本学リサーチフェローの野田有紀子氏の「平安主婦の書状生活—藤原為房の書状を中心に—」と亀井ダイチ・利永子氏の「中世公家社会の女性たち：西園寺家を中心に」という平安時代以降の貴族社会についての報告があり、平野由紀子先生(日本文学)も参加していただき、学際的なゼミとなったことも嬉しいことでした。

日本古代史では従来から中国や朝鮮半島との関係については関心もたれており、学術的な交流も盛んで

すが、欧米における日本古代史の研究の進展にも目を見張るものがあり、その方法論や問題意識には学ぶところが大きいことが明らかになりました。

なお、当日は古代史ゼミ参加者以外にも、前述のシャルロット先生、亀井さんの旦那様、お茶大史学科卒業生で立教英国学院にお勤めの森弥栄子さん、茨城県立高校の先生をされている方や留学生の人など、夏休みの最中にもかかわらず、参加して下さる方がいて、有意義な共同ゼミになったことに感謝したいと思います。

さらに、当日は奇しくも本学史学科の日本古代史の先生であった青木和夫先生お通夜の日にあたり、木簡学会などで青木先生と親交のあったピジョー先生からお悔やみの言葉をいただきました。

今後も、このような交流を継続していきたいと思います。

【文責：本学教授 古瀬 奈津子】



USC 共同ゼミポスター



USC 共同ゼミの様子